

医療用品（4）整形用品
高度管理医療機器 人工膝関節脛骨コンポーネント JMDN コード：35669000

人工膝関節アクセサリ

（ KU エクステンション ）

再使用禁止

【禁忌・禁止】

〈適用対象（患者）〉

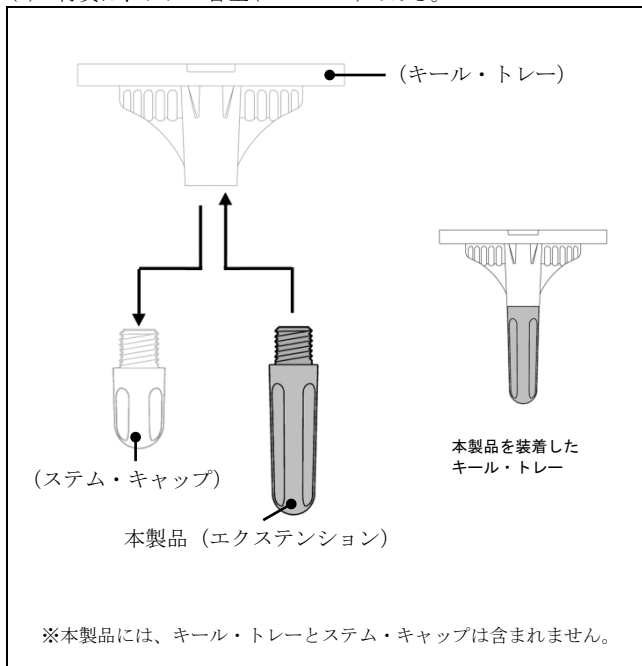
- 適用部位もしくはその近くに局所の炎症、膿瘍、発熱、急性の骨吸収の所見など、感染の兆候を示す患者、または赤血球沈降速度の亢進や白血球の増加を示す患者には適用しないこと。[手術により症状が悪化する恐れがある。治療の為にインプラント抜去が必要になる恐れがある。]
- 本製品の材料に含まれている金属成分（チタン合金）にアレルギーが確認されている患者には適用しないこと。[手術により当該症状の発生する恐れがある。]

〈使用方法〉

- 再使用禁止。
- 再滅菌禁止。[製品の品質低下や汚染の恐れがある。]

【形状・構造及び原理等】

- 本製品は、人工膝関節の脛骨コンポーネントと組み合わせて使用するオプション部品である。トレーのステム・キャップを除去し、装着することにより、ステム長を延長することができる。
- 症例に応じ選択できるよう、複数のサイズが用意されている。
- 材質は、チタン合金(Ti-6Al-4V)である。



〈原理等〉

脛骨コンポーネントのステム長を延長し、コンポーネントの安定性の向上をはかる。

【使用目的又は効果】

変形性膝関節症等の疾患による関節障害に対して行われる人工膝関節置換術に用いる。

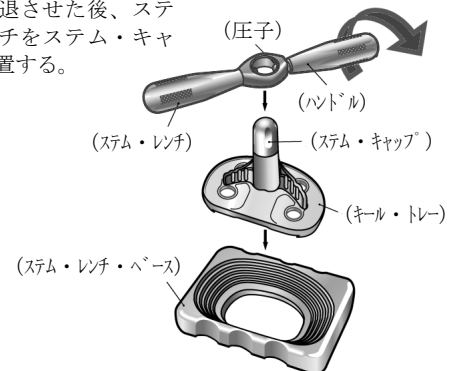
【使用方法等】

本製品は、当社の人工膝関節である専用の脛骨トレーに組み合わせて使用する。

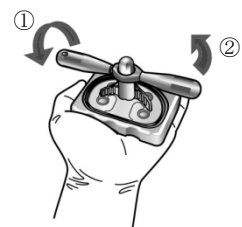
〈使用方法等に関連する使用上の注意〉

- 詳しい使用方法については、「専用器具の使用法」を参照すること。
- 本製品は弊社人工関節製品と組み合わせて使用すること。組合せ製品については当社に問い合わせること。
- 本製品にはX線テンプレートが用意されている。術前にこのX線テンプレートを利用し、本製品が患者の膝関節の解剖学的形状に適合していることをX線写真上で確認すること。
- 本製品には専用器具が用意されている。骨の形成およびインプラントの組み立て、把持、骨への設置には、専用器具を使用し、定められた方法で行うこと。
- 本製品をトレーに装着する際には、以下の手順で行うこと。

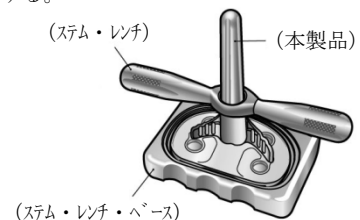
- 1) キール・トレーをステム・レンチ・ベースにはめ込む。
- 2) ステム・レンチのハンドルを、反時計方向に回転して、圧子を後退させた後、ステム・レンチをステム・キャップに設置する。



- 3) ステム・レンチのハンドルを時計方向に回転し[①]、圧子でステム・キャップの溝をしっかりと把持する。
- 4) ステム・レンチを反時計方向に回転し[②]、ステム・キャップをケール・トレーから外す。

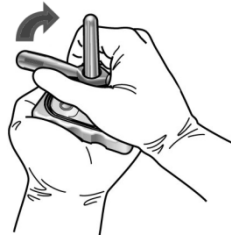


- 5) 本製品をケール・トレーにねじ込み、軽く固定する。ステム・キャップを外すときと同じ方法で、ステム・レンチを本製品溝部近位にしっかりと固定する。



「専用器具の使用法」を必ずご参照ください。

- 6) ステム・レンチを時計方向に回転し、本製品をキール・トレーに確実に固定する。



- (6) コンポーネントのネジ部に異物が入り込まないように注意すること。また、ネジ部に損傷を加えないよう十分注意すること。[ネジが締まらなくなる。]
- (7) トレーへの本製品の固定を適切に行うため、接合部に異物が介在しないように十分注意すること。
- (8) 人工関節を整復して創を閉鎖する前に人工関節のすべての摺動面と関節腔内を十分洗浄すること。[摺動面に骨片やセメント片等の異物が介在すると、摺動部の摩耗が加速され、人工関節の耐久性が低下する恐れがある。]

【使用上の注意】

1. 使用注意（次の患者には慎重に適用すること）

- (1) 以下のような術後管理ができない患者。[インプラントの安定性が得られなかったり、手術後のケアが困難であったりする恐れがある。]
- ・ 認知症またはその他精神的障害。
 - ・ 薬物中毒。
 - ・ アルコール中毒。
- (2) 神経障害性骨関節症（シャルコー関節症）を含む神経筋肉系の障害のある患者。[術後脱臼やインプラントの安定性が得られない恐れがある。]
- (3) 骨格が未成熟な患者。[骨格の成熟により、インプラントの骨への固定が得られない恐れやインプラントのサイズが不適切になる恐れがある。]
- (4) 重度の骨粗鬆症などで、骨質が不良、または骨量が不十分な患者。[設置したインプラントが著しく移動する、または骨折を生じる恐れがある。]
- (5) 膝関節の靱帯機能が健全でない患者。[人工膝関節の期待される機能が得られない恐れがある。]
- (6) 人工関節の機能に過度の期待を持つ患者。[インプラントの耐用年数や必要な術後管理等への理解が得られないことがある。]
- (7) インプラントの固定に影響を与えるような骨欠損のある患者。[術後脱臼やインプラントの安定性が得られない恐れがある。]
- (8) 骨粗鬆、骨形成に障害をきたすような代謝性疾患、血行障害のある患者。[インプラントを適正に支持できなくなる恐れがある。]
- (9) 肥満症の患者。[インプラントの緩みや破損が生じる恐れがある。]
- (10) 高度な変形性関節症や過去に施術された骨切り等により、軸位置決めの過誤や製品埋入に妨げとなる骨状態の患者。[製品を正常に設置できず、正しい機能を発揮できない恐れがある。]

2. 重要な基本的注意

- (1) 本製品については、試験による MR 安全性評価を実施していない。
- (2) 人工関節の術後可動域は、インプラントの骨への設置条件によって大きく影響を受ける。従って、術前に患者に必要な術後可動域とそれを獲得するための各インプラントの設置条件を確認すること。
- (3) 術中は専用器具に含まれるトライアルを利用して、製品の選択、設置及び固定が適切かどうかを確認すること。また、人工関節の仮整復時には、必要な可動域が得られているか、また、関節の緊張度が適切かどうかを確認すること。

- (4) 術後においては、インプラントの設置が適切であるか確認すること。
- (5) レコードカードの読取又は貼付により、手術に使用された製品の情報をカルテに記載すること。（トレーサビリティの確保のため）

3. 不具合・有害事象

重大な有害事象

本製品に用いられている金属材料が、アレルギー反応の原因になることが報告されている。

4. 妊婦、産婦、授乳婦及び小児等への適用

妊娠中の患者には慎重に適用すること。[骨密度が低下し、インプラントが適正に固定されない恐れがある。体重が増加し、インプラントへの負荷が大きくなり破損する恐れがある。]

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管の条件

高温、多湿、直射日光を避けて保管すること。

2. 使用期限（自己認証による）

使用期限（年月）は外箱に記載。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

京セラメディカル株式会社

TEL：0120-923725